

2017春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 28

2017年3月1日

日本鉄道労働組合連合会

貨物鉄産労 春闘交渉

鉄道事業黒字に向け奮闘する組合員の努力に応える

満足できる回答を求める

貨物鉄産労は、2月28日、2017春闘で団体交渉を行い、会社側より収入動向等の説明を受け、議論を交わした。

会社側は、1月は自然災害、東海道線線路支障等で列車が乱れた。2月に入り堅調に推移していたが、室蘭線脱線事故でショートした。年度末向け確実に黒字が出せるよう鋭意努力しているとの現況と方向性を示した。

組合側からは、安全安定輸送のため、引き続き頑張っていく。組合員は鉄道事業黒字に向け、家族の支えをもって昼夜を問わず精勤していることを伝え、次回交渉での満足のいく回答を強く求めた。

これに対し会社側は、社内で議論を重ね、次回交渉で考え方を示したいとの考えを表明した。

また、次回交渉は3月10日で合意した。